

スポーツ連盟とやま

富山ウォーキングクラブニュース

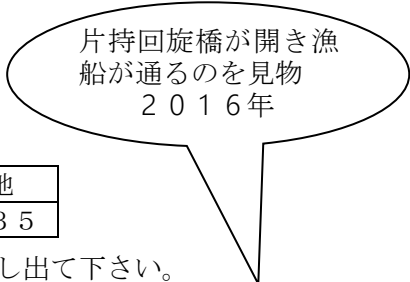
第111号 (2018年5月1日) 【発行責任者：寺山秀行】

5月例会

生地名水めぐり

実施期日 2018年5月26日 (土) 予備日なし

集合時刻・場所 黒部市生地中区205「魚の駅生地」とれたて館前
付近に漁協の駐車場があります。
集合：9時40分
電車で参加の方は下記を参照してください。



金沢	高岡	小杉	富山	生地
7:57	8:38	8:45	9:01	9:35

生地から会場まで車を出しますので、申込みの際その旨申し出て下さい。

歩く距離 約8Km、3.5時間

コースと概要 生地の数ある名水を地元のガイドの案内で巡り、各町内の「お接待」の白玉だんご、冷やっこ、流し素麺などを味わう。その後富山ウォーキングクラブ独自に生地周辺を歩きます。



持ち物 飲み物 ウォーキングに適した服装と履き物、傘などの雨具。

参加費 交通費 会員は200円、会員外の方は500円の参加費 (いずれも保険料+資料代として) をいただきます。

申し込み・問い合わせ先 林 憲彦 さん (Tel 0766-82-6035)

申込締め切り 5月23日

天候による催行可否 小雨実施



中島閘門とお花見ウォーキング

4月例会は初めお花見と総会と兼ねて行う予定でしたが桜の開花が予想を超えた早さで、日曜日に開催することが出来なく、お花見だけにしました。それでも桜の開花は早く殆ど散ってしまっていました。

ライトレール「越中中島」で下車、以前歩いたときはもっと遠かったような気がしましたが思ったより早く「中島閘門」に到着。まだ少し残っている桜をバックに集合写真をパチリ。

ここから左岸を廻りましたが僅かに残っている桜を後目にみんなはおしゃべりに夢中でした。

「環水公園」へ行く前に「県立美術館」の屋上



が無料と聞いて足を伸ばしました。

屋上は遊園地になっていて暫し童心に返って遊具で遊ぶ。

環水公園をスルーし駅地下をくぐり松川部へいきましたが桜は全滅、葉桜の状態でした。

しかし、散った花びらが水面を埋め尽くし余り見たことのない風景に感嘆・桜は咲いても散っても私たちを楽しませてくれることを知りました。

第一ホテルのランチバイキングは昨年も経験しているので落ち着いていただきました。男性軍は「花より団子」のアルコールに満足。楽しい1日でした。

童心に帰り遊具で遊ぶ

旧北陸街道（津幡～石動）ウォーキング

歩き・あるきました。

俱利伽羅駅に降り立ったのは8名の仲間。挨拶もそこそこにスタートしました。俱利伽羅不動寺への近道があるのですが、湾岸ウォーキングと同じように今回もこだわって竹橋まで戻り旧北陸街道（旧北国街道と呼ぶこともあるようです）へ向かいました。赤瓦を葺いた大きなお寺のそばを大

きく迂回しました。

街道への入口に案内の方が誘導してくれました。俱利伽羅不動寺周辺で「くりからさん八重桜まつり」が催されているため私たちの案内ではないのが残念。

ここからひたすら登りの坂道です。日頃ウォーキングで鍛えた面々も少し顎が出ていました。



八重桜の絨毯の上でホットー休み

1時間半ぐらいで（午前10時）ようやく不動寺に到着。記念の餅つきと餅のふるまいは11時からだというので1時間は待てません。

俱利伽羅不動寺から猿ヶ馬場までの木立に囲まれた小路は風情が漂い、かつては多くの旅人が歩いたろうと想像をかきたてられました。

猿ヶ馬場古戦場跡の火牛の像の前で集合写真をとり、砺波山へ向かいました。この砺波山は現在の砺波という地名のもとになったと説明がありました。長い下りを降り、塔ノ橋に到着。ここから天池茶屋やたるみ茶屋跡を経由して下る予定でしたが道路が決壊していて通行止め。埴生大池経

由で下ることになりました。

途中山菜採りモードになりましたが12時に石動駅で深海さんと待ち合わせしているので、山菜に夢中の人を急かせ懸命に歩きました。埴生八幡宮に11時30分に到着、12時の約束を守れそう、ホットしました。

石動駅までの途中一昨年の旧加越線ウォーキングのとき気づかなかった線路跡を発見、短い距離でしたが旧加越線ウォーキングの空白を埋めたような気がして嬉しく思いました。

約束のJAの駐車場へ12:01着、ほどなくして深海さんも到着。よかったヨカッタ。



9名、2台の車に分乗して昼食と総会の食堂「あかまるちゃん」へ向かいました。

「殿様道」の下見に行ってきました

事前に小坂の出発地点をネットで調べていたのですが一応現地で確認しました。車で県道27号線（井波～金沢）を進み二俣へ、県道脇のいくつかの観音像を確認し「殿様道」の終点の二俣・本泉寺から「殿様道」と思われる小道を走りましたが1体しか見つからず不安ながら車を走らせ「ぬくもりの郷」に出てしまいました。福光への帰路県境にあった「とのさま街道直売所」の御主人に観音像の所在を幾つか教えてもらいましたが車で行けそうにないので確認を断念、後日に譲ることになりました。

福光へ戻り今回のコースの整備に努めておられる福光の上田伸一さん紹介の本「殿様街道を歩く」を購入しました。

雨脚が弱まったので朴坂峠まで9体の観音様確認しました。歩行時間は山菜を取りながらでしたが片道1時間30分で下りは少し早かったようです。

ウォーキング案としては、坂本から朴坂峠まで登り、下って小又集落の先の18番観音まで歩き、「ぬくもりの郷」でお風呂・昼食の後バスで福光へ帰るのがよさそうです。